



秋田県民と集う

看護の日 フェア

入場
無料



まちの保健室 10:50~14:45

- ・健康相談 (血圧測定、骨密度測定、体脂肪測定) ・乳がん自己検診
 - ・口腔衛生相談 ・葉の相談 ・栄養相談 ・認知症相談 ・家庭看護相談
 - ・お酒との上手な付き合い方相談 ・女性の悩み相談 ・看護職就職相談
- ※アンケート記入ご協力の方へ協会記念グッズプレゼント!

「国際助産師の日」記念行事

ちびっこナース写真撮影コーナー

めんこい看護師になってみませんか!

10:50~14:45

マッキーさん「アート風船」プレゼントコーナー

10:50~14:45

あきた色育会「おとなの塗り絵」コーナー

講師:色育会 宮野 さおり 氏

10:50~14:45

ステージイベント

10:00~10:10

開会挨拶: 秋田県看護協会 会長 高島 幹子
挨拶: 秋田県

10:10~10:35

講演:
認知症の人を支える家族へのケア
湖東厚生病院 認知症看護認定看護師 大原 樹 氏

10:35~10:50

アトラクション
マッキーさんジャグリングショー

11:30~12:00

家庭看護実演・相談コーナー

13:30~14:00

特別講演:
転倒予防、ロコモ等参加型イベント
北秋田市民病院 理学療法士 嶋田 誠司 氏

14:10~14:30

アトラクション
美しいハーモニーを楽しみましょう!

合唱
「秋田市民合唱団」



2017

5.13 (土)

[会場] 秋田拠点センター

アルヴェ1F(きらめき広場)

開場・整理券配布 9:50~



「おとなの塗り絵」



※撮影した写真はポスターに使用させていただくことがあります。ご了承ください。

[主催] 秋田県・公益社団法人 秋田県看護協会

[お問い合わせ] 公益社団法人 秋田県看護協会

Tel.018-834-0172 <http://www.akita-kango.or.jp/>



看護の日とは？

期日

「看護の日」 5月12日

「看護週間」 毎年5月12日を含む
日曜日から土曜日までの1週間

メインテーマ

“看護の心をみんなの心に”



5月12日の由来

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。
1965年から、国際看護婦協会（本部／ジュネーブ）は、この日を「国際看護師の日」に定めています。

制定の経緯

1990年8月「看護の日の制定を願う会」が、厚生大臣に要望書を提出。同年12月、5月12日が「看護の日」に制定されることが決定しました。

「看護の日の制定を願う会」メンバー

秋山ちえ子 石川美代子 高久 史麿 高原須美子 橋田壽賀子
日野原重明 柳田 邦男 吉武 輝子 吉 利和

発案・呼びかけ人

中島みち（敬称略）

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、助け合いの心を、広く国民が分かち合うことが必要です。このことを、老若男女を問わず、だれもが認識するきっかけとなるように、厚生省により「看護の日」が制定されました。

日本看護協会歌

光 求めて

山本敏子 作詩

小椋 佳 補作詞・作曲

1. 大空のもと 光求めて

看護の心 胸深く

両手にかざす 愛のほむらは

静かに燃える 優しく燃える

今 この時 そして明日に

2. さざなみに揺れ 光求めて

看護の願い 胸熱く

つなぐその手に 通う血潮は

さやかにとける 優しくとける

ただ ひとすじ またひたむきに

3. そよ風に乗る 光求めて

看護の祈り 胸清く

枕べにたつ 花の香りは

ほのかに匂う 優しく匂う

今 この時 そして明日に